



News Release

2021年3月1日

株式会社九州フィナンシャルグループ
株式会社肥後銀行
株式会社鹿児島銀行

「くまもと未来創生ファンド」投資決定のお知らせ

当社グループの肥後銀行（頭取 笠原 慶久）と鹿児島銀行（頭取 松山 澄寛）は、独立行政法人中小企業基盤整備機構などと共同で出資している熊本未来創生投資事業有限責任組合（以下、「くまもと未来創生ファンド」※）において、下記のとおり投資を行うことを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 投資先企業

- ・企業名 株式会社 K. M. A SPA & RESORTS（以下「KMA」という。）
- ・本社所在地 熊本県熊本市東区戸島町 896 番地 1
- ・設立年月日 2020年3月
- ・事業内容 ホテルおよび入浴施設の開発および運営
- ・代表取締役 松原 正恭

2. 投資内容

- （1）投資形態 期日一括融資
- （2）投資金額 50 百万円

3. 投資理由

同社はホテルおよび入浴施設の開発および運営を行っており、今回阿蘇の玄関口ともいえる南阿蘇の栃木（とちのき）温泉にホテル（施設名、英語：THE ACONCAGUA RESORTS、日本語：アコンカグア・リゾート。以下、「アコンカグア」という。）の所有・運営を行います。南阿蘇一帯は2016年の熊本地震により大きな被害を受けております。本件が南阿蘇地域の観光振興の拠点となり、震災復興につながるとの観点から、本投資によるアコンカグアの建設資金の一部を支援するものです。

※「くまもと未来創生ファンド」について

肥後銀行、鹿児島銀行、中小企業基盤整備機構、くまもと未来創生キャピタルが共同で設立・出資したファンド。平成28年熊本地震で被害を受けた企業の復旧・復興を支援することを目的としており、主たる投資形態は資本性ローン、普通株式および種類株式取得などです。

以上

【本件に関するお問合せ先】

肥後銀行 法人営業部 岡村 TEL：096-326-8602

KMA は、阿蘇の玄関口ともいえる南阿蘇の栃木(とちのき)温泉にホテル(施設名、英語: THE ACONCAGUA RESORTS、日本語: アコンカグア・リゾート。以下、「アコンカグア」という。)の所有・運営を行います。栃木温泉は栃木、垂玉、地獄、大阿蘇火の山、白水の5つの温泉からなる南阿蘇温泉郷のひとつで、阿蘇山西側山麓、白川溪谷沿いに位置する温泉郷です。

南阿蘇一帯は、2016年の熊本地震により大きな被害を受け、未だに営業を再開できないでいる旅館もあります。アコンカグアの前身である旧荒牧温泉もそのような旅館の一つでしたが、リノベーションによって旧荒牧旅館を新業態のホテルに改装した上、営業再開を果たします。ホテル名のアコンカグアは、南米最高峰の山で7大陸最高峰の一つですが、現地語で「岩の番人」と呼ばれるこの山のように、地域観光のアンテナの役割を担うことで南阿蘇地域の震災復興の一助になればというKMA経営陣の思いが込められています。

南阿蘇は、山歩きやテント泊でも人気のある南外輪山が一望でき、北向山の静かな原生林が特徴的で、新緑や紅葉の名所として名高く、四季を通じさまざまな景色に触れることができ、毎年多くの観光客が訪れます。南阿蘇外輪山ではトレッキングツアーなども開催されておりますが、豊かな自然の中で汗をかいた後、ゆっくりと温泉に浸かり疲れを癒すことも出来ます。

このような環境の中、アコンカグアは、約5,300坪もの広大な敷地内に、宿泊、日帰り入浴(大露天風呂、貸切風呂)、BBQ、グランピング、カフェ、コワーキングスペース等、様々なアクティビティを配置し、上質な多目的型ホテルとしてオープンする予定です。アコンカグアにゆったりと滞在し上質な空間を楽しむ、あるいはアコンカグアを拠点に近隣をアクティブに周遊するなど、様々な楽しみ方ができ南阿蘇の観光振興を担うホテルとして期待できます。

【施設概要】(イメージパース)



- 施設名：THE ACONCAGUA RESORTS
- オープン予定日：2021年8月上旬
- 所在地：熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字河陽4338-8
- アクセス：阿蘇熊本空港より車で30分
- 宿泊料金：客室 1室 20,000円～(予定)
(朝食buffet付き、税別)
貸切風呂 1室 3,000円～(予定)
(50分)
- 客室数：13室(露天風呂付客室2部屋)
- 貸切風呂：6部屋(全室露天風呂付)
- 大浴場：男女各1つ(各露天風呂付)
- お問い合わせ先：info@pineplain.co.jp